



国際ロータリー2024-25 年度テーマ

第 2780 地区
ガバナー
佐々木 辰郎

第 3 グループ
ガバナー補佐
新井 智代



- 創立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
- 第 71 代 会長 / 吉野 貴美 幹事 / 大貫 美則
- 事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
- 例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 / 湘南鎌倉クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 14 第 3357 例会 2024 年 10 月 23 日 天候 曇り

国家「君が代」

ロータリーソング「手に手つないで」
「四つのテスト」 星谷 けい子 会員

《ゲスト・ビジターの紹介》

卓話ゲスト：安福 久哲 様 (㈱タカラッシュ)
(紹介者：田島 義一 会員)

《会長挨拶》

- ・地区大会へのご参加ありがとうございました。大会後、藤沢に戻りたじまさんと懇親会をしました。東クラブの方にもお声がけして、親睦を深めることが出来ました。
- 地区大会では、ロータリー賞と米山記念優秀クラブ第 4 位の二つの賞をいただきました。前年度、小河会長年度の成果です。改めて今年度も皆間にご協力いただけるよう頑張っていきたいと思えます。ご寄付よろしくお願い致します。
- 佐々木ガバナーからは、地区大会ご参加のお礼状が参りましたので、お知らせ致します。
- ・第 3 グループ 10 クラブ合同事業について会長幹事会で決まりました。後程蛭田委員から詳細のお話がございます。10 クラブで何かするという事はなかなかないので、出来ることをご協力お願い致します。

《幹事報告》

- ・10 月 27 日 (日)、藤沢駅北口サンパール広場で国際交流フェスティバルが開催されます。ふじさわ湘南 RC がブースを出し、ポリオ募金活動を行いますので、藤沢駅周辺にいらっしゃる際はぜひお立ち寄りください。
- ・次週 10 月 30 日は 5 週目で例会は休会です。次回は 11 月 6 日です。

《委員会報告》

- ・大小原 プログラム・親睦委員長
11 月 13 日オープン例会を開催致します。新江ノ島水族館さんが会場です。出欠締め切りが今月いっぱいです。事務局にご連絡ください。ゲストのご紹介もよろしくお願い致します。
- 12 月 18 日、クリスマス夜間例会を予定しております。会場はクリスタルホテルです。ゲストも選定しておりますので、ご予約ください。
- ・蛭田 第 3 グループ 10 クラブ合同事業実行委員合同事業として、「おもいでサンタ」子ども食堂と繋がるプロジェクトを開催致します。資料ご参照下さい。事業内容は、ロータリアンがサンタとなり、子ども食堂へお芋とクリスマスプレゼントをお届けするというものです。お芋はかながわ DEI クラブが養護施設の方と苗を植えて育てたお芋を

出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
10月9日	41(39)名	31名	8名	79. 49%	1名	32名	82. 05%
10月23日	41(38)名	24名	14名	63. 16%			

収穫します。11月10日、さつまいも収穫祭があります。現在、藤沢クラブでは子ども食堂との連携がありません。会員の皆様の皆様でご存知の子ども食堂がございましたら、お声がけお願い致します。12月のお届けを予定しております。

・小河 職業奉仕委員長

11月6日、職業奉仕委員会を開催致します。委員の方は11時30分からご出席お願い致します。

・田島 IA年次大会実行委員長

11月6日、例会前11時から実行委員会を開催いたします。実行委員はご出席お願い致します。また、年次大会にご参加いただけます方は、ご担当の説明を致しますのでご出席お願い致します。

《スマイル報告》

・大小原 徹 会員

タカラッシュ安福様、本日の卓話、楽しみにしております。

・鈴木 大次 会員

㈱タカラッシュ安福様、卓話楽しみにしております。

先々週、結婚記念日のお祝い、ありがとうございました。

《小話 3分間スピーチ》

星谷 けい子 会員



湘南学園グローバルプロジェクトの一環として開催された駐日パレスチナ大使ワリード・シラム氏の講演会についてお話いただきました。ネットやニュースを通さない、大使のお話を聞く貴重な機会となりました。今現在起こっている戦争・紛争についての

真実、現地に日本はどのように伝わっているのか、若い世代に必要な事についてうかがい、参加学生からは積極的な質問がありました。

《卓話》

「宝探しには、無限の可能性がある
～江の島でスタートした地域活性化事業～」
株式会社タカラッシュ

専務取締役 安福 久哲 様

(紹介者：田島 義一会員)



安福様は旅行会社勤務から、宝探し事業は始められました。タカラッシュは2001年創業の宝探し専門の会社。「宝を探し出す喜びをすべての人に」が企業理念。宝さがしを通じて、成功と成長を味わってほしいとお話いただきました。

宝を現地に隠し、宝の地図を用意、参加者にそれを紐解いてもらいます。ハンターズビレッジというサイトがあり、40万人がハンターに登録されているそうです。登録者向けの大会の他、地域活性化、企業のプロモーション、学校のイベントなどにも活用されています。江の島には宝探しのカフェ、瀬戸内海には無人島をもっていらっしゃるそうです。賞金には、1千万円のかげられたプロの大会もあるそうです。タカラッシュが出来たきっかけは、宝物を隠して、宝の地図を作り、友達同士で探し合うごっこ遊びだったそうです。この体験を事業にしたいという思いがスタートでした。社員旅行や修学旅行のイベントから人と人の交流するイベントになってきました。エリア内で暗号を解きながら、手がかりを見つけ、進んでいくと最後、宝が見つかります。江の島では2005年、冬の江の島の集客と島内の経済効果に繋が

るようエノシマトレジャーが始まりました。最初の年は1700組の参加に留まりましたが、島内の知らない場所を知ることが出来たら、家族で一緒に楽しむことが出来ると好評で、コロナ前には3万人の参加者となりました。藤沢市北部ではフジサワトレジャーが、エリアを変えながら開催されています。



田島会員から安福様をご紹介いただきました。田島会員はエノシマトレジャーにも協賛し、焼肉たじまで宝探し！の企画があるそうです。



日本各地で宝探しイベントの中でも思い入れがあるのが福島県で開催される、コードFとうかがいました。当時、県を挙げてのイベントがなく、子ども達の遊ぶ場所、商店街に人が戻ってくるようなイベントをということで始められたそうです。宝さがしをしながら地域を知り、地域と企業をつなぐ企画や、企業や学校の研修もなさっているそうです。宝を探す遊びからいろいろな学びを得ることが出来ます。



本日のお料理